

広報永平寺

K O H O

E I H E I J I

活力
未来
安心

元気な永平寺町の実現に向けた
主な取り組み

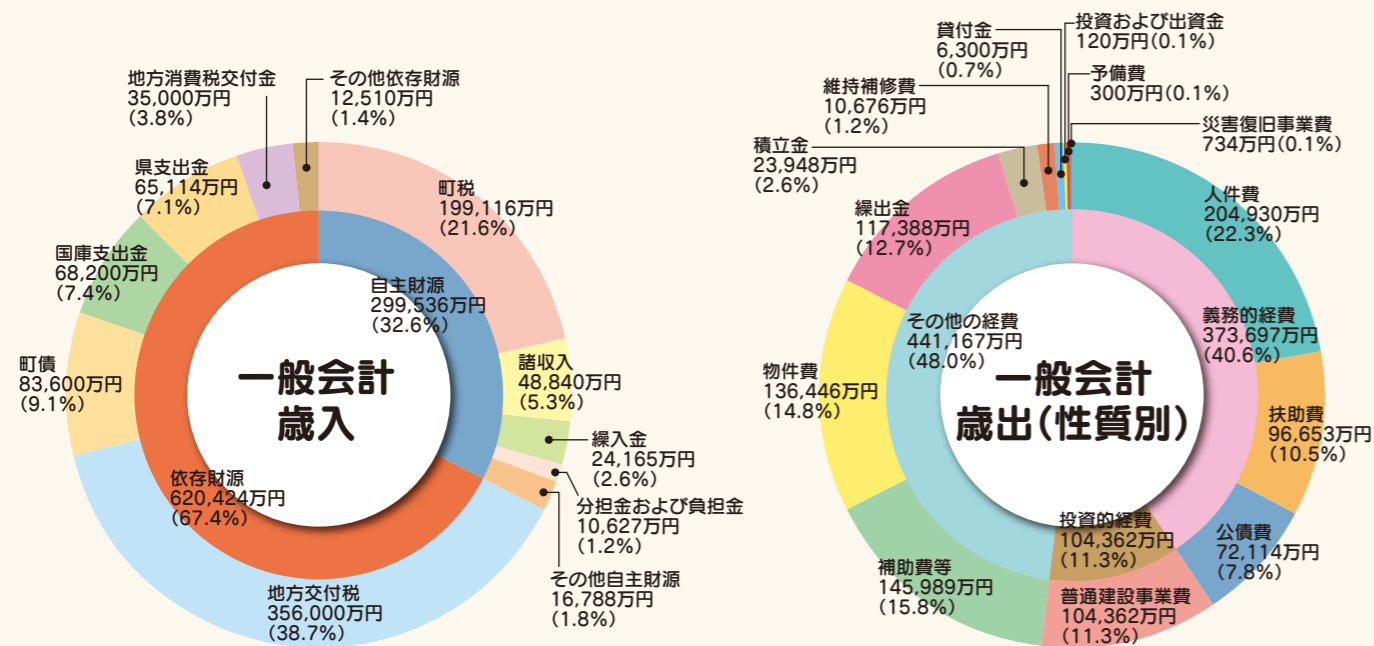
平成30年度
予算特集号



観光情報 防災情報
コミュニティバスルート情報



「活気があるまち、安心して暮らせるまち」の実現



平成30年度当初予算は人件費や社会保障などを中心とした義務的経費や継続事業を組み入れた骨格予算として編成し、6月補正で政策的経費の肉付を行い通年予算としました。今年度の一般会計当初および6月補正予算の総額は、歳入出ともに91億9,960万円で、前年度当初予算との比較は5,024万円の減となりました。

昨年度に引き続き「第二次永平寺町総合振興計画」で掲げた7つの基本目標の実現に向けて施策および事業を実施します。

今年度は、この振興計画を基に限られた財源の中で最大の効果が得られるよう、町全体のさらなる発展と町民福祉の向上、新たなまちづくりの基盤整備、防災力・消防力の強化に重点を置いた予算編成としております。

歳入状況について

法人の設備投資費増に伴い固定資産税を増額、また個人住民税所得割の増加に伴い町民税を増額で見込んだ一方で、たばこの売り上げ本数の減を考慮し市町村たばこ税を減額と見込みました。依存財源においては、県推計値を考慮し地方消費税交付金を増額としましたが、歳入の約40%を占めている地方交付税を国の地方財政計画を考慮し減額、その他充当事業の完了、縮小により国庫支出金、県支出金、町債を減額としました。

歳出状況について

人件費、町債償還額である公債費、社会保障費を中心とした扶助費の義務的経費は前年度に比べ増額となりましたが、将来的な資産形成に当たる投資的経費においては、継続事業はあるものの門前まちなみ整備工事をはじめとする建設事業の事業完了、縮小により減額となりました。

その他、こしの国広域事務組合解散に伴い発生する精算金を基金へ積み立てることとして積立金が増額となりました。



一般会計当初および6月補正予算 91億9,960万円

永平寺町の平成30年度予算額は、143億1,935万円(前年度比 △3.1%)で、そのうち一般会計予算額は91億9,960万円(前年度比 △0.5%)です。会計別の予算額は以下のとおりとなります。

問合せ 財政課 ☎61-3933

各会計30年度予算額

一般会計

91億9,960万円
(前年度比 △0.5%)

福祉・医療、教育、道路整備などの基礎的な行政サービスを行っていくための会計です。行政の主な事業はこの予算によって賄われています。

特別会計

45億9,812万円
(前年度比 △7.3%)

特定の事業を特定の収入で賄う会計のことで、収支を明確にするために、一般会計から独立したものとなっています。永平寺町には5の特別会計があります。

会計名称	予算額	対前年度比
国民健康保険事業特別会計	16億6,035万円	-19.3%
後期高齢者医療特別会計	2億2,329万円	5.0%
介護保険特別会計	18億9,546万円	2.7%
下水道事業特別会計	6億1,413万円	-4.9%
農業集落排水事業特別会計	2億0,489万円	4.0%
合計	45億9,812万円	-7.3%

公営企業会計

5億2,163万円
(前年度比 4.0%)

民間企業と同様に、事業による収益によって運営している会計です。永平寺町では上水道事業がこれにあたります。

会計名称	予算額	対前年度比
上水道事業会計	5億2,163万円	-8.0%

*特集号内の予算額はすべて万円単位で表示しており、実際の予算額と異なる場合がございます。予めご了承ください

安心して安全に暮らせるまちづくり

近年の異常気象は災害発生頻度を高めており、いつ何が起きるか分からない状況です。町では、防災・応急対策・復旧とあらゆる局面で災害に強い町としての機能を保持します。

主な事業

戸別受信機購入費補助金【継続】 338万円

屋内でも防災情報を取得できる戸別受信機の購入費の一部を助成します。



戸別受信機

空き家等解体および撤去事業補助金【新規】 50万円

町内に放置されている空き家等の倒壊事故、犯罪、火災等を未然に防止することで、安全・安心な暮らしを実現していきます。空き家対策検討委員会で妥当と判断された物件の解体・撤去費用の一部について補助します。

補助率：対象経費の1/3以内 限度額：50万円



空き家解体



消防本部 朝日消防長

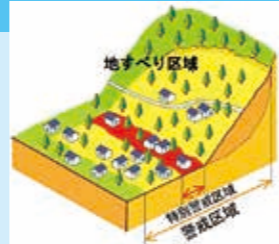
住民の安心と安全を守る重要な役割を担っています。今後も地域の消防防災力の維持・向上に努めます。



消防団ポンプ車

急傾斜地崩壊対策事業【継続】 3,579万円

土砂災害特別警戒区域における災害防止対策として、既設擁壁の補強や高上げなど必要な措置を施します。



地すべり区域

消防団車両整備事業【継続】 1,798万円

既存車両の老朽化により、迅速な消防活動に支障を来す恐れがあるため、計画的に車両更新を実施します。

地方公共団体カーボンマネジメント事業【新規】 995万円

温室効果ガス排出量削減に向けて、町が保有する公共施設に省エネルギー設備を導入していく基本計画を策定します。

改善

評価結果をもとに、組織を挙げて更なる改善を検討・実施

評価

目標と実績を比較して継続的な改善が図られているかを評価し、改善余地を模索



企画

組織全体のエネルギー起源CO₂排出量を算定・分析し、全体および個々の単位ごとに排出削減量と対策目標を設定

実行

排出抑制などの指標を参照し、先進的な低炭素設備を導入・運用し、エネルギー起源CO₂排出量やエネルギーの使用状況などを算定・把握



住民生活課 佐々木課長

明るくさわやかな窓口対応を心がけます。花づくりの輪が町内全体に広がるよう花いっぱい運動を推進します。

誰もが住みやすいまちづくりの指針として今後10年のまちづくりの総合的な計画を示した「第二次永平寺町総合振興計画」に基づいて、人口減少や少子高齢化、地方分権と住民参画、高度情報化社会の到来など、まちが抱える課題や多様化する住民ニーズに対応すべく、以下の7つの基本計画を掲げ、事業展開していきます。

基本計画

- ① 豊かな人間性と文化を育む、ゆとりに満ちた人づくり
- ② 健康で心がふれあうやさしいまちづくり
- ③ 安心して安全に暮らせるまちづくり
- ④ 地域の価値を高め、賑わいのあるまちづくり
- ⑤ 快適でうるおいのある美しいまちづくり
- ⑥ 新しいつながり・絆でひらく、連携と協働のまちづくり
- ⑦ 健全な財政運営に向けて

総合振興計画とは？

今後10年間の町政の方向性や町の将来像、まちづくりの大綱、施策の展開方針や具体的な事業などを示すものが「総合振興計画」であり、本町のまちづくりの総合的な指針です。平成20年度に当初の計画を策定し、今回は平成29年～平成38年度を計画年度とした第二次計画です。

平成30年度における代表的な事業

1 幼稚園・幼稚園施設長寿命化事業(当初および6月補正) 5,572万円

幼稚園・幼稚園施設の長寿命化を図るため、平成28年度に策定した「永平寺町幼稚園、幼稚園施設長期保全計画」に基づき、改修等を実施します。平成30年度においては、塗膜防水、外壁改修、屋根防水等を行います。

2 小・中学校施設整備事業(当初および6月補正) 3億9,442万円

老朽化の著しい松岡小学校北校舎棟等において、外壁や内装、電気設備等を改修します。また、その他、4つの小学校および2つの中学校においても長期保全を目的とした施設改修を実施します。

3 元気長生き健康づくり事業(当初予算) 2,767万円

「永平寺町保健計画」に基づいた、がん検診および精密検査受診勧奨を徹底することで受診率の向上を図ります。このことにより、住民の疾病等の早期発見・治療を実施することで医療費の適正化を図ります。

4 防災対策事業(当初および6月補正) 2,446万円

地域防災計画の改訂をはじめ、Jアラートの更新業務、防災行政無線戸別受信機補助、防災無線廃止に伴う無線端末の購入などにより防災体制の強化を図ります。

5 「福井しあわせ元気」国体・障害者スポーツ大会開催事業(当初予算) 2億1,855万円

本年9月より福井しあわせ元気国体および福井しあわせ元気大会が開催されます。本国体の開催に向けて各種イベントによる啓発活動を展開しながら町民の国体に対する関心を高めていきます。また、大会終了後には、永く後世に伝えるため、記念誌として写真・資料等を用いた大会報告書を作成します。

6 社会資本整備総合交付金事業(当初予算) 1億3,198万円

国道416号と中部縦貫自動車道路永平寺ICを結ぶ永平寺インター線整備工事設計業務、町道大月藤巻線歩道整備工事を行います。また、道路、橋梁、トンネル等の老朽化が進んでいることから定期点検、計画的な維持補修が必要となっています。平成30年度はトンネル・門型標識の点検、橋梁長寿命化計画策定、点検および工事を実施します。

めぐる感動心つながる清流のまちえいへい

豊かな人間性と文化を育む、 ゆとりに満ちた人づくり

少子高齢化など子どもを取り巻く環境は変化し続けていますが、様々な情勢に対応し、時代に即した子育て支援を計画的に推進します。

主な事業

放課後児童クラブ土曜日開設【新規】 123万円

クラブ利用アンケートで要望が多かった土曜日開設に取り組み、さらなる子育て支援の充実を図ります。
設置場所…松岡第2児童クラブ(松岡総合福祉センター内)
受入時間…毎週土曜日 7時30分～19時00分
利用料…1,000円/月



放課後児童クラブ土曜日開設



子ども医療費助成事業現物給付化【新規】 6,181万円

中学3年生までの子どもに係る医療費のうち、自己負担分を現物給付化し、窓口支払い不要とします。

医療的ケア児保育支援モデル事業【継続】 214万円

障害、疾病等支援を必要とするお子さんに医療的ケアを提供できるよう、必要に応じて幼稚園等に看護師を配置します。



幼稚園・幼稚園施設長寿命化工事【継続】 5,572万円

本町の幼稚園・幼稚園が老朽化しているため、各園において必要な改修工事を実施します。



町立図書館 藤永図書館長

新しい出会いを求めて！
図書館には、出会いの場がたくさんあります。新作本、話題の本、知識・情報、そして人々の交流。新しい「出会いの場」の図書館に、気軽にお越しください。

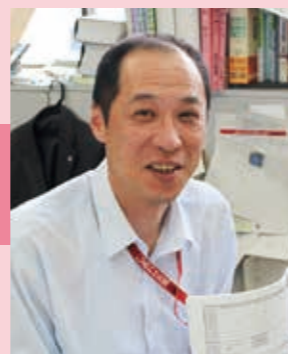
ひとり親家庭等子育て安心プラン助成事業【新規】 404万円

ひとり親家庭等の経済的負担を軽減するため、高校生の通学定期代や放課後児童クラブ利用料、病児・病後児保育利用料の一部を補助します。



幼稚園・幼稚園施設再編検討事業【新規】 299万円

少子化や核家族化の進行、またそれらに起因する子育て環境の変化に対応し、「子どもたちがともに学び、ともに育つ」の実現に向けて多様な幼児教育・保育活動のための環境整備を検討します。検討にあたっては検討委員会を設立し、幼稚園・幼稚園施設の最適配置を含めた今後について、その方向性を協議していきます。



子育て支援課 吉川課長

子育てに優しいまち「えいへいじ」、子どもが笑顔で成長するまち「えいへいじ」を目指して子育て支援をします！

松岡公民館空調設備改修工事【継続】 9,984万円

老朽化している館内空調と講座等に使用する各部屋の内装を改修します。空調更新により、二酸化炭素排出量削減にも併せて取り組みます。



松岡公民館



生涯学習課 坂下課長

人のつながりを大切に笑顔あふれる自主的な活動を、スポーツや生涯学習活動を通じて応援します。



国体推進課 家根課長

待ちに待った2巡目福井国体！
みんなで盛り上げ、そして夢と希望を抱き、50年ぶりの感動を今ここに！

「福井しあわせ元気」国体・障害者スポーツ大会開催事業【拡充】 2億1,855万円

いよいよ開催される福井しあわせ元気国体・福井しあわせ元気大会が魅力あふれるものとなるよう、参加選手・監督をはじめ、大会関係者、観戦者のみなさんをおもてなしの心でお迎えします。開催に向けての炬火イベントやその他開催準備にも万全を期し、大会の成功とみなさんの思い出に残る大会を目指します。



各小・中学校校舎等改修工事【継続】 3億9,442万円

老朽化している各小・中学校において、防水改修、外壁改修およびグラウンド改修等を実施します。

○主なもの

- ・松岡小学校…北校舎棟・渡り廊下等の大規模改修
- ・御陵小学校…管理・普通・特別教棟外壁等改修
- ・上志比小学校…グラウンド表土入替、普通教室棟・体育館放送室改修
- ・永平寺中学校…体育館屋根等・非構造部材改修、防砂ネット修繕、空調設置



松岡小学校南校舎棟完成



学校教育課 清水課長

「児童・生徒が笑顔で行きたくなる学校づくり」に向け、教育環境の整備を推進します。

特色ある学校づくり推進事業【新規】 410万円

各小・中学校のスクールプランに基づき、外部講師を招くなど各学校が特色を活かした教育を実施します。



特色ある学校づくり推進事業

健康で心がふれあう やさしいまちづくり

ライフスタイルや食生活の変化に伴い、近年生活習慣病が増加傾向にあります。町では、介護関連事業にも注力しつつ、このような疾病原因を予防する事業も推進していきます。

主な事業

特定健康診査事業【継続】 1,376万円

国民健康保険被保険者の40～74歳を対象に、特定健康診査並びに特定保健指導を実施します。



特定健康診査



がん検診

元気長生き健康づくり事業【継続】 2,767万円

がん検診および精密検査の受診勧奨を徹底し、疾病等の早期発見に努めます。

町立診療所建築工事詳細設計業務【新規】 570万円

永平寺町包括ケアシステムの根幹である医療サービス提供体制整備の一環として、町内の在宅医療の充実および医療と介護の連携を実現するため町立診療所設立を目指します。まず、診療所設立に向けた建物の詳細設計業務を進めていきます。



福祉保健課 木村課長

社会構造の変化の中で、地域包括ケアシステムは、地域共生社会の実現へと発展しています。地域力強化です。



地域生活支援センターによる生活相談支援

包括的支援事業【継続】 3,384万円

自立支援、重度化防止に向けた啓発等の取り組みのほか、在宅医療と介護の連携および支え合いの地域づくりを進めていきます。

介護予防・生活支援サービス事業【継続】 5,130万円

要支援1・2の人等を対象に、自立に向けた生活支援として訪問型サービス、通所型サービス等、多様なサービスを提供します。



高齢者介護予防教室

快適でうるおいのある 美しいまちづくり

道路環境などインフラを再整備しながら、人口減少対応として移住・定住施策の推進、住宅整備も併せて進めていきます。

主な事業

社会資本整備総合交付金事業【継続】 1億3,198万円

国の交付金を活用し、道路等の整備を行うことで町民の利便性・安全性向上を図ります。併せて老朽化した道路等施設については、点検・修繕計画の策定と補修を行い、施設を長寿命化していきます。

- 主なもの
 - ・永平寺インター線整備実施設計
 - ・町道大月藤巻線歩道整備
 - ・橋梁長寿命化計画



永平寺インター線



建設課 多田課長

安全で快適なインフラを整備することにより、住みやすい町土づくりを推進します。課員一同、頑張ります。

町営住宅改修事業【継続】 3,656万円

公営住宅長寿命化計画に基づき、予防保全的な維持管理や長寿命化に資する改修を実施します。また、今年度は計画そのものの見直しも行います。



諏訪間団地



総合政策課 平林課長

自動運転の実用化や企業誘致を促進し、町の更なる発展に向け課員一丸となって取り組みます。

自動走行推進事業【継続】 607万円



自動走行実証実験

自動走行技術の実証を通じて、過疎化・高齢化が進む地域の課題を洗い出し、地域活性化のツールとして安全で新しい交通手段の実現に取り組んでいきます。また、自動走行環境の空間自体を観光資源として捉え、観光誘客による観光振興も併せて図っていきます。今年度は県事業として、交差点の安全対策等を実証します。

永平寺町住まいる定住 応援事業補助金【継続】 704万円

定住人口の増加と流出人口の抑制を目的に、住宅取得費の一部や子育て支援金を助成します。



子育て世代を応援！

漏水調査業務【新規】 381万円



上下水道課 原課長

上下水道は生活に欠かせない存在です。私たちがみなさまにお届けするのは「安心」と「安全」です。

給水水量と上水道料金に算定される水量とに格差があるため、町内各所で漏水調査を実施します。



漏水調査業務委託

地域の価値を高め、賑わいのあるまちづくり

インバウンドを含めた観光誘客はさらに推進しつつ、様々な地場産業が発展していくよう地元企業への支援にも注力していきます。

主な事業

イベント実行委員会補助金【継続】 900万円

今年度は開催日を土曜日に改め、大本山永平寺をはじめとする各種団体のみなさんと共に盛り上げていきます。



永平寺大燈籠ながし

門前観光施設管理諸経費【新規】 513万円

永平寺町の魅力を全国に幅広く発信し、さらにインバウンド旅行者にも対応するため、先進的技術を導入した観光案内所を整備します。新たに整備するAIコンシェルジュは、言語の垣根を越えたおもてなしを行いながら、目まぐるしく進歩するIoT技術にも対応していくものです。



商工観光課 清水課長

商工業や観光の振興と町のブランド力の向上を図り、賑わいと活力あるまちづくりを目指しています。



観光案内所（イメージ）

里山里海湖ビジネス推進事業【新規】 70万円

中山間地域の歴史や文化、豊かな自然環境を活かして、都市部との交流を通じた交流人口の増加や地域の活性化を図ります。



都会の若者が田植体験



農林課 野崎課長

本町の農林水産業は、厳しい状況ではありますが、新規事業の開拓など、農林水産業の振興に農林課一丸となって取り組みます。

園芸産地総合支援事業【新規】 333万円

自然災害により被災した園芸施設所有の認定農業者等に対して、園芸施設再整備費用の一部を助成します。



豪雪により倒壊したハウス

有害鳥獣対策事業【新規】 今年度事業費 90万円

サルによる作物被害等が増えているため、対策の一環として生態調査を行い、その結果を次期鳥獣害被害防止計画に盛り込みます。



有害鳥獣



IoT推進事業【拡充】 695万円

本町は、かねてから繊維産業、観光産業や建設業等を基幹として発展してきました。しかし、企業間競争の激化等に伴い町内事業所は減少傾向にあるため、永平寺緑の村四季の森文化館をIoT推進センター（仮称）として、IoT導入による新サービス創出や町内・町外企業との交流を推進し、商工業の振興を図っていきます。



IoT(Internet of Thingsの略)とは、身の回りのあらゆる「モノ」をインターネットにつなげて、仕事や生活をより便利で豊かにすることをいいます。



IoT推進ラボセミナー

地域産品ブランド化促進事業補助金【拡充】 500万円

永平寺町商工会と連携して、「売れる商品」の開発支援および販路開拓支援を行う一方で、「SHOJIN」ブランドを幅広く情報発信していきます。



第2回SHOJIN認定品

商店街等活性化推進事業補助金【新規】 600万円

町内商店街（共同店舗含む）を対象として、ハード・ソフト両面から支援し、観光客および地域住民の消費拡大を促します。



にぎわう道の駅裡の里

キャッシュレス決済推進事業補助金【新規】 120万円

福井国体や北陸新幹線県内延伸を契機とした観光客増加を見込み、町内の飲食、小売店等でクレジットおよび電子マネー決済端末の導入費を一部助成します。



地域未来投資促進事業【継続】 1,014万円

醗酵文化を集積する新しい空間、「永(とこしえ)の里」プロジェクト事業に対し、国の補助金を活用して支援します。

新しいつながり・絆でひろく、 連携と協働のまちづくり

町民のみなさんと町がそれぞれの責任と役割を自覚しながらまちづくりに参画できるよう、その環境整備を進めていきます。

主な事業

上志比地域振興センター 管理運営【新規】 297万円

昨年度、永平寺町商工会旧上志比支所を地域振興、生涯学習の活動拠点として再整備しました。今後は、地域づくりの核として地域住民の生涯学習活動や各種団体等の連携を推進していきます。



上志比地域振興センター



永平寺支所
上志比支所 森近支所長

地域とのつながりを深めつつ、支所事務の効率化を図っていきたく考えています。

健全な財政運営に向けて

国全体の経済状況は緩やかな回復基調にありながら、地方財政は依然厳しい状況にあります。今後の安定した行政運営のため、あらゆる施策を推進します。

主な事業

家屋異動判読照合業務【新規】 430万円

未登記家屋、小規模な増改築家屋に対する課税漏れや家屋取り壊しに伴う滅失漏れを防ぐため、昨年度更新した航空写真を基に家屋課税台帳を整合します。

確定申告受付および指導業務【新規】 50万円

年々、複雑化する国税制度改正に対応するため、税理士の派遣によって複雑な案件の申告受付対応や職員への指導を実施します。



確定申告PR



議事事務局 川上局長

議会や議員活動のいわば「裏方」に徹し、議会のもつ機能が十分に発揮できるよう不断の努力を惜しみません。



税務課 歸山課長

公平・公正・正確な賦課徴収を目指します。



会計課 酒井課長

「笑顔で大きな声での挨拶」「親切・丁寧・正確」をモットーに、気持ちよくお越しになれる会計課を目指しております。

会計年度任用職員制度導入に伴う例規整備支援業務【新規】 227万円

臨時・非常勤職員の適正な任用を目的とした会計年度任用職員制度を国が新たに創設したことに伴い、条例・規則等の整備を進めます。